

令和2年度 立山黒部アルペンルート営業概況について

このたび、11月30日をもって、アルペンルートの営業を終了いたしましたので、標記の件について、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 入込人員	富山入込	10万4千人	前年比	24%	(▲32万1千人)
	大町入込	12万6千人	前年比	28%	(▲33万2千人)
	入込計	23万人	前年比	26%	(▲65万3千人)

2. 営業日	通年営業	(電鉄富山～立山駅間)
	4月10日	部分開通(電鉄富山～弥陀ヶ原間)
	4月15日	全線開通(電鉄富山～信濃大町間)
	4月18日	営業休止(立山駅～扇沢駅間:5月10日までを予定)
	5月11日	営業休止期間延長(立山駅～扇沢駅間:5/11～5/31までを予定)
	6月1日	営業休止期間再延長(立山駅～扇沢駅間:6/1～6/18までを予定)
	6月19日	営業再開(立山駅～扇沢駅間)
	11月30日	営業終了(立山駅～信濃大町間)
立山駅～信濃大町間 営業日数		168日間(前年230日間)(▲62日間)

3. 旅客の動向等

①新型コロナウイルスの影響

全国を対象とした緊急事態宣言が発令されたことを踏まえて、4月15日の全線開通後間もない4月18日から、春の最盛期の2か月間に亘り、立山黒部アルペンルートの営業を休止し、人の移動・往来が段階的に緩和されました6月19日から改めて営業を再開いたしました。

再開にあたり、関係機関と協議の上、「立山黒部アルペンルート 安全・安心ガイドライン」を制定し、各乗り物の乗車人員を定員より減員すると共に、営業時間を短縮、また更に各乗り物の運行を減便して、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めてまいりました。

②国内入込客(229,400人 前年比36% ▲413,600人)

国内客については、営業再開以降、富山県からご支援いただき実施いたしました富山県民キャンペーンの効果もあり7月の4連休から徐々に個人旅客が動き始めました。また、秋期も、9月の4連休、10月の東京都のGoToトラベル開始等により、個人旅客が大きく増加し、団体旅客も戻り始めましたが、2か月間に及ぶ休業の影響が大きく、結果、前年を大幅に下回りました。

③訪日入込客(600人 前年比0.3% ▲239,400人)

訪日客については、各国の渡航禁止処置により4月以降は海外からの訪日観光客が皆無となりました。そのような中、営業再開以降の夏期を中心に、在留外国人の個人旅客の利用が僅かにありました。

4. 令和3年度営業(予定)について

- ・4月15日(木)全線開通日(電鉄富山～信濃大町間)
- ・2021立山黒部 雪の大谷フェスティバル(4月15日～6月22日)

おかげさまで立山黒部アルペンルートは全線開業50周年を迎えます。今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「立山黒部アルペンルート全線開業50周年事業」

【ビジョン】

- 自然と共に50年 感謝を込めて
- ・大自然とともに
 - ・立山黒部を愛して50年

【ロゴマーク】

